

聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所 創立者

ゲレオン・ゴルドマン神父様生誕110年

聖グレゴリオの家聖歌隊創立40周年

記念演奏会



グレゴリオ聖歌とオルガンとの交互唱による

J. ティトゥルーズ：「洗礼者ヨハネの生誕賛歌」

Cantus Gregorianus et Organum/

Jean Titelouze: "Ut queant laxis"

グレゴリオ聖歌「年間第16主日」のミサより

昇階唱「たとえ死の影の谷を歩むとも」 ほか

Cantus Gregorianus/Dominica Decima Sexta

Graduale: Si ambulem

ジョスカン・デ・プレ：「アヴェ・マリア」

Josquin des Prez: "Ave Maria"

G.P. パレストリーナ：「第四旋法のマニフィカト」

G.P. da Palestrina: "Magnificat Quarti Toni"

M. デュリュフレ：「いつくしみと愛のあるところ」

M. Duruflé: "Ubi caritas"

柿沼唯：オルガンのための「ガラス玉遊戯」(2025)

<<初演>>

Yui Kakinuma: "Das Glasperlenspiel" for Organ (2025)

"Premiere"

ほか

2026年10月24日(土)

14:00開演 (13:30開場)

聖グレゴリオの家 聖堂

東京都東久留米市氷川台2-7-12

入場料 全席自由 2,500円 (100席限定)

【お問い合わせ・チケット取り扱い】

聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所

お電話、または「お名前、ご住所、枚数」をご記入の上、
FAXでお申し込みください。

ホームページのお問い合わせフォームからお申し込みいただけます。

TEL: 042-474-8915 FAX: 042-474-8832

<https://st-gregorio.or.jp/>

合唱：

聖グレゴリオの家聖歌隊

カペラ・グレゴリアーナ

Chorus: Cappella Gregoriana

オルガン：

ジャン＝フィリップ・メルカールト

Organ: Jean-Philippe Merckaert

主催：聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所



聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所 創立者

ゲレオン・ゴールドマン神父様生誕110年

聖グレゴリオの家聖歌隊創立40周年

記念演奏会

1916年10月25日にドイツのフルダで生まれたゲレオン・ゴールドマン神父様は、神様に仕える最後の仕事として1979年に聖グレゴリオの家宗教音楽研究所を設立されました。設立後に組織された聖歌隊は今年創立40周年を迎えます。この演奏会を心からの感謝を込めてお捧げします。

聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所 所長 岩崎真実子



ゲレオン・ゴールドマン神父
P. Gereon Karl Goldmann OFM

1916.10.25 - 2003.7.26

「教会音楽の真の目的が、神の栄光と賛美、信者の聖化にあることを思うとき、その実践の前に、永遠の神への礼拝・祈り・なくして、その真髄に達することは出来ないでしょう。日々止むことなく捧げられる礼拝から、すべての活動が流れ出るのです。」



聖グレゴリオの家聖歌隊
カペラ・グレゴリアーナ

Cappella Gregoriana

1986年発足。故橋本周子の遺志を受け継ぎ、毎日曜日のグレゴリオ聖歌によるミサ典礼の奉仕を中心に活動。グレゴリオ聖歌の古記譜法に基づく演奏の研究に力を注ぐ他、教会音楽の宝庫として残されている数多くの合唱曲、ローマカトリック教会のみならず他のキリスト教宗派の持つ音楽の可能性を探っている。



聖グレゴリオの家

St. Gregory House

聖グレゴリオの家は、1979年9月に故ゲレオン・ゴールドマン神父(フランシスコ会)と故橋本周子によって設立されました。その活動は、祈り、研究、教育という3本の柱から成り立ち、祈り、典礼の実践の中で、教会音楽の研究、保存と普及、教育を行うことにあります。

聖グレゴリオの家 聖堂

東京都東久留米市氷川台2-7-12

ジャン=フィリップ・メルカールト

Jean-Philippe Merckaert

ベルギー生まれ。パリ国立高等音楽院でブルミエ・プリを獲得した他、ベルギーでもオルガン及びクラシック作曲法の修士号を取得。2003年から1年間札幌コンサートホールKitaraの第6代目専属オルガニストを務めた。現在、東京芸術劇場オルガニスト、那須野が原ハーモニーホールオルガニスト、聖グレゴリオの家宗教音楽研究所講師。

